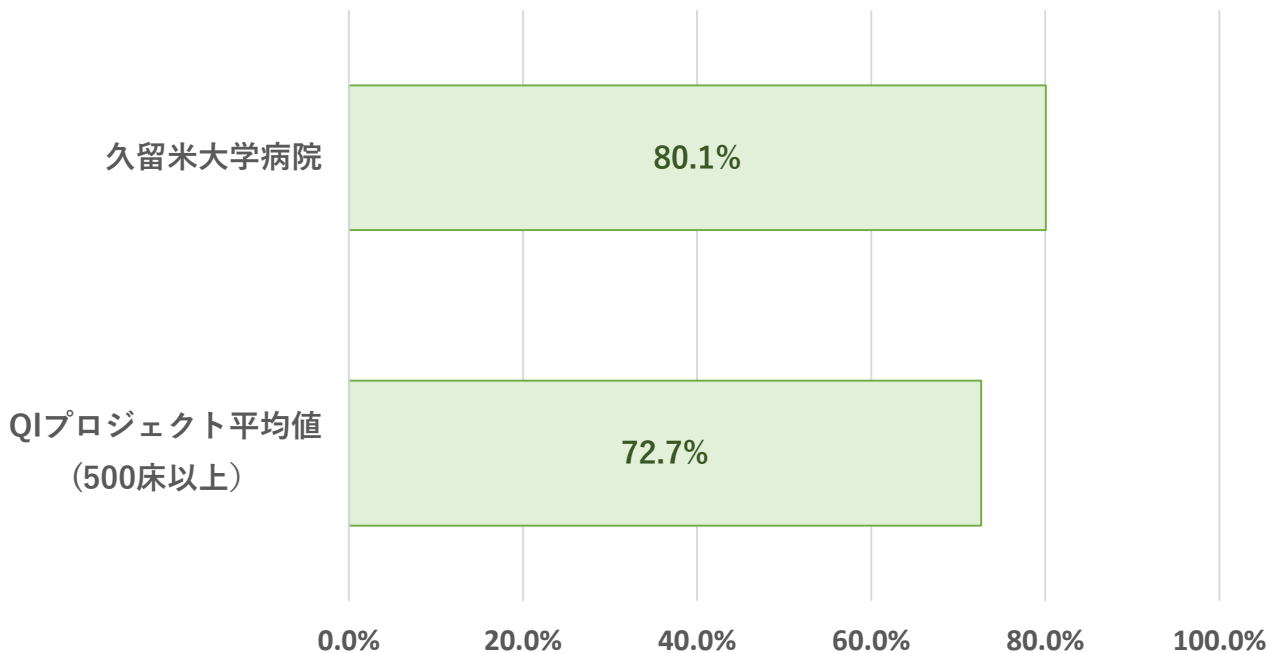


薬剤管理指導実施割合(病棟薬剤業務実施加算の有る医療機関)

2023年度



指標の説明

薬剤管理指導実施割合は、患者さんが薬剤に関する適切な指導を受けているかを測定するクリニカルインディケータです。この指標は、薬剤師による患者への教育や相談の提供頻度を示し、医薬品の安全な使用、効果的な治療成果の達成、副作用や薬剤相互作用のリスク低減に寄与します。薬剤管理指導を受けた患者さんは、治療計画における自己管理能力が向上し、治療アドヒアランス（服薬遵守）が改善されるため、患者の安全と治療の質の向上に直接関連しています。

ここでは、日本病院会のQ Iプロジェクトの平均値（回答数=93）と比較しています。

定義

分母：入院患者数

分子：薬剤管理指導を受けた患者数

考察

本指標は、より高い方が望ましいとされています。当院の薬剤管理指導実施割合は、Q Iプロジェクトの平均値72.7%より高い80.1%となりました。